vol.106

ぐんばる

関口杯代替支部交流柔道大会

高崎支部が熱戦を制す

5

2022

高崎支部が連覇

４月 10 日 (日)「関口杯代替支部交流柔道大会（主管 県柔道連盟・後援 県柔道整復師会)」が、高崎アリーナの柔剣道場で開催された。高崎･桐生･みどり･太田･利根沼田の５支部が参加して、日頃の練習の成果を発揮し、熱戦を繰り広げた。

例年、「関口杯支部対抗柔道大会」として、県柔連の 12 支部を前年の成績によりA、B、Cの３ブロックに分け、それぞれリーグ戦を行い各ブロックでの優勝を競う大会として開催されてきた。新型コロナウイルス感染症の影響で一時開催も危ぶまれたが、５支部の参加のみとなったため昨年同様「支部交流大会」となった。

本会からは清水一彦副会長が来賓として参加。また審判員や試合場係、救護員として多くの本会会員が大会運営に協力した。

各チームの構成は5人。先鋒を小学生（女子選手も可）、次鋒を中学生が務め、中堅、副将、大将は高校生以上の一般選手が務める。試合結果は、高崎支部が昨年に続き優勝、桐生支部が準優勝、太田支部が三位となった。

現在は、勝利至上主義へと傾倒しやすい大会の存在意義が問われており、全国大会などの開催が見送られることも多い。小規模ではあるが、練習の成果を発揮できる場所が存在することは選手個々の力量を向上させるのみならず、内なる自己への探究、啓蒙につながるはずだ。

勝敗とは別に、実戦という真剣勝負を通してでなければ体得できない競技の奥深さを、参加した選手には掴んでほしい。

関口杯柔道大会とは

本県柔道界の今日の基を築いた故関口孝五郎先生と故関口林五郎先生父子の功績を称え、その名を冠す。県内各地域の代表が集い団体戦を競う県柔道連盟主催による県内最高峰の大会に位置づけられており、公益社団法人群馬県柔道整復師会は、第１回大会から後援を続けている。

Book Review

「働き方」は どう変わったのか

新型コロナウィルス感染拡大が始まって２年半、労働環境への影響を検証する時期に差し掛かってきたようだ。

日本の労働市場での働き方改革と称した法改正が進む中、本書が問いかけるのはまさに直球、「結局、働き方はどうなったのか」である。回答はストレートではない。変わったところもあるし、変化のない職場もあるからだ。元は理系の大学に入学し、後に法学部へと文転した著者が「戦後の労働三法制定以来の大改革」とされる働き方改革関連法の施行開始を受け、労働法の知識をわかりやすく提供している。好評を博した初版を８年ぶりに改訂。「働き方改革」の内容はもちろん初版刊行後に生じたその他の法改正や判例の展開を盛り込み、大きく発展し続ける労働法の骨格とその背景を描き出している。

現在の日本では所得格差の是正が叫ばれているが、問題はそれだけではない。仕事に対する心理状態の格差はどうなったか。都市・地方の差、企業規模の差は広がったのか。正社員と非正規雇用社員の二極化は進んだのか。テレワークの普及はワークライフバランスを保ったのか。休業はどのような影響をもたらしたのかなど、誰もが知りたいと思っていることが、労働法というスコープを通しながら、特に法律の知識がなくとも理解できる構成だ。

著労働者代表制など、労働者が会社と交渉する組織や手段が、労働者自身のリテラシーを加速させる必要条件であるという著者の指摘に思わず膝を打った。日本的な雇用環境というのは労使コミュニケーションを最も重視するシステムだ。新たな労働法は日本的雇用慣例からの解放を導くというよりも、むしろコロナ禍に傷ついた日本的雇用環境を癒してくれる役割なのかもしれない。

本書の特徴は何といっても前編が法律としての労働法に基づいている点である。各省の冒頭でいくつかの例が簡単にまとめられており、法を知り、労働環境を精査する大切さを読者に突き付ける。

労働法入門
水野勇一郎　著

岩波新書
860 円＋税

5月の休日当番施術所

	前橋	伊勢崎佐和	桐生みどり	太田	高崎		富岡甘楽
1日(日)	片山鍼灸整骨院 027-225-5333	倉林接骨院 0270-32-8212	藤倉接骨院 0277-43-5374 のざわ接骨院 0277-46-8915	桑原接骨院 0277-78-6763	向井接骨院 027-373-4545 坂井接骨院 027-323-0090	まつばら接骨院 027-384-4793	伊藤接骨院 0274-63-2354
3日(火)	さかにし鍼灸接骨院 027-233-1881	のぶ接骨院 0270-61-8283	武井接骨院 0277-77-1156 ひろさわ接骨院 0277-46-6633	おいけ接骨院 0277-47-7077	忍冬堂小野接骨院 027-372-0636 あさみ接骨院 027-329-6909	ほりぐち鍼灸接骨院 027-353-4155	矢島接骨院 0274-63-6840
4日(水)	佐藤接骨院 027-269-5895	たなか接骨院 0270-75-1767	中村接骨院 0277-32-1878 きずな接骨院 0277-47-6773	木暮接骨院 0277-78-3455	堤ケ岡接骨院 027-373-4499 長瀬接骨院 027-325-3544	瀬間はり灸接骨院 027-388-0553	涌永接骨院 0274-62-1059
5日(木)	ポプラ接骨院 027-289-9701	渡辺接骨院 0270-24-3493	新井接骨院 0277-44-7577 佐藤接骨院 0277-51-5858	長谷川接骨院 0276-46-1358	藤川接骨院 027-372-1165 プロケア整骨院 027-395-5050	萩原接骨院 027-352-4178	白十字接骨院 0274-67-7564
8日(日)	野口接骨院 027-252-5918	手島接骨院 0270-65-9230	岩崎接骨院 0277-47-2204 ふえき接骨院 0277-65-5125	木暮接骨院 0276-37-0926	大谷接骨院 027-343-7701 渡辺接骨院 027-346-8688	正観寺接骨院 027-386-8812	神戸接骨院 0274-67-2389
15日(日)	花みずき整骨院 027-252-8023	永井接骨院 0270-63-4788	大川接骨院 0277-44-1151 馬場接骨院 0277-73-7455	なごみ接骨院 0276-55-4157	石井接骨院 027-374-0586 中村接骨院 027-344-1877	勝田接骨院 027-360-5830	小宮山接骨院 0274-64-4850
22日(日)	岡本接骨院 027-224-7873	小暮接骨院 0270-74-7002	みのる接骨院 0277-55-1511 奥澤接骨院 0277-76-2036	小林接骨院 0276-31-4871	桜井接骨院 027-344-1500 飯島接骨院 0274-42-6308	寺澤接骨院 027-322-6303	木暮接骨院 0274-82-2139
29日(日)	松岡接骨院 027-231-1683	齋藤接骨院 0270-76-4743	かしわせ接骨院 0277-43-6571 くぼづか接骨院 0277-77-2112	本町接骨院 0277-78-8300	明田川接骨院 027-343-5317 あおば整骨院 027-364-5916	栗原接骨院 0274-42-0316	さまた鍼灸接骨院 0274-62-1057

QR コードからも
アクセスできます

休日当番は変更となる場合があります。
詳しくは当会ウェブサイトにて、ご確認をお願い致します。

http://www.sekkotuin.or.jp/kyujitu/index.html

公益社団法人
群馬県柔道整復師会

Gunma Prefecture
Judotherapist
Association

ぐんぱる 106 号　2022 年 5 月 1 日発行（毎月 1 回 1 日発行）
発行人：原澤研祐　発行・印刷：(公社) 群馬県柔道整復師会
編集人：関　尚之　編集：(公社) 群馬県柔道整復師会広報部
〒 370-0022 前橋市千代田町 1-1-8　☎ 027-234-2323
mail gunma@sekkotuin.or.jp　URL http://www.sekkotuin.or.jp/